

八尾春雄議員

非核平和都市宣言の実践を

問 普天間基地は宜野湾市の33%を占める海兵隊の基地だ。この地で迷惑なものはどこに移転しても迷惑であろう。嘉出納町では83%が基地になっており、広陵町にあてはめると南都銀行箸尾支店以南はすべて米軍基地になる。首長として激励の手紙を出すこととか、非核平和都市宣言の看板を設置してもらいたい。

平岡町長 2月1日に平和市長会議に加盟申請し、核兵器のない世界の実現に取り組んでいく決意を新たにしている。非核平和都市宣言の看板の設置をするための、具体的な場所や方法について考えていきたい。

葛城川西側の住宅開発について

問 葛城川西側の的場エリア内でY社の住宅開発が進められようとしているが、農業委員会には「資材置き場」と申請しながら、都市整備課には今後における住宅開発についての協議をしております問題だ。発掘調査の実施、土手を管理する県との協議、電線支線ワイヤー、幅員4メートル

未満の道路等不明瞭な進め方になっている。

平岡町長 農業委員会と都市整備課の認識が異なっているのは、開発指導を担当しているかどうかによる温度差ではないか。開発申請が出れば、県や町において適切な指導をします。

町が発注する工事の落札について

問 平成20年4月から同22年2月まで、108社と工事請負契約を結んでいる。90%を超える落札率がほぼ半分の工事に及んでいる。談合防止の手立ては取っているのか。また、逆に、過度な競争で所定の賃金が支払われないことのないよう「公契約条例」について研究してほしい。

理事者 落札率が高いのは実勢価格を踏まえたものと理解している。「公契約条例」については研究したい。

○その他の質問事項

- 真美ヶ丘地域の地区計画について
- 住民税扶養控除廃止の影響予測について

吉田信弘議員

食の大切さ、そして感謝を

問 人が人として生活していくうえで、衣食住がかかせません。この度は、「食」食べ物の大切さ、そして日本人として主食であります「米」、広陵町には、特に広大な農地があります。その中で去年のことですが、田植えが終わる苗も少し大きくなり、周囲を見渡すと苗と田んぼの水が半々ぐらいに見えるときに、耕作者は水を絶やさないように用排水口を木々等で調節されています。ある次の日、田んぼの水の入り具合を見に行くと、その調節していた木々等がなくなり田んぼの水がすっかりなくなっていました。木々等を誰が持ち去ったかは不明です。ある人は、かぶとがにを採るのに取ったのではと言っておられました。被害に遭った場所は真美ヶ丘ニュータウンの隣接地です。耕作者の方々の管理は勿論ですが、米の大切さを「食」の大切さを周知できる方法はないものでしょうか。

平岡町長 食の安全安心への願いは、非常に高まっております。我が国の食糧自給率を高めるといふ国家

的取り組みの中にあつて、農業者だけでなく全ての国民が農業や農地、そして農業施設に関心をもちたい。ただために、解決しなければならぬ課題であると存じます。地域全体で水利のあり方やルール認識を高める取り組みが重要であると存じます。専業農家と一反農家などが混在する地域も全体的に見受けられますので、農事実行組合などでよく協議をいただきながら適切な農作業が行えるよう機会を見つけて、協議をしてまいります。

